

令和元年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	百目木公園プール				
施設担当課名	都市整備課				
指定管理者名	新生ビルテクノ株式会社千葉支店				
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間のうち4年目）				
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし		※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設		

1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市百目木200番地
施設の設置目的	市民に憩いと安らぎのある場を提供する。
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・百目木公園プールの施設の運営に関すること。 ・百目木公園プールの施設・設備の維持管理に関すること。 ・自主事業の運営に関すること。 ・その他百目木公園プール指定管理者業務仕様書のとおり施設の管理運営上必要な業務 自己評価の実施 指定期間終了における引継業務など

2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数（日）	53	46	86.8%	50	92.0%
施設利用者数（人）	23,000	19,501	84.8%	20,832	93.6%
貸室（設備）稼働率（%）	—	—	—	—	—
事業開催数	4	4	100.0%	4	100.0%

3 施設の経営状況

（単位：千円）

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	18,700	18,700	100.0%	18,360	101.9%
利用者当たり管理コスト	0.80	0.98	122.3%	0.88	110.8%
利用者当たり自治体負担コスト	0.81	0.96	117.9%	0.88	108.8%

[評価結果]

評価項目	評価基準	自己評価	担当課評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	A	A
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	B
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	A	B
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	A	B
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	B
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	A	B
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	B	B
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	B
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	B
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	A	A
I の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	12個	A B
* 指定管理者の自己評価	安全・安心を第一に考え人員配置を行っておりますが、近年の最低賃金の上昇に伴い、人件費が予算に収まらない状況にあります。また、少子化の影響もあり人員確保が年々厳しくなっております。		
* 施設担当課の評価	利用者の拡大に向けた取り組みや、安全講習も随時実施しており、安全に対する意識も高く、評価できる。		
II サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	B
3 運營業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	B
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	B	B
II の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》	4個	A B
* 指定管理者の自己評価	今年度は、梅雨明けが遅く天候的にも不安定な日が多く、利用者数も厳しい状況が続いております。屋外施設なので、利用者の安全を第一に考え、今後も運営を行ってまいります。		
* 施設担当課の評価	利用者へのアンケートの実施や施設内の巡回・清掃などが徹底されており、安全面や清潔感を維持しているところは評価できる。		

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己評価	担当課評価
			A	B
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	屋外施設なのでどうしても天候に左右され、利用者数が伸び悩んでいます が、今後も、利用者の安全を第一に考え、無理のない運営を心掛けていき ます。		
	施設担当課	施設内の巡回・清掃などが行き届いており、安全面や清潔感に配慮し、適 切に維持管理しており、評価できる。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	施設自体の経年劣化が目立ってきました。日々清掃の実施等で清潔感を保 つように心掛けていますが、施設自体の古さが目立ってきています。目立 つ箇所から改修等を実施していただければ助かります。		
	施設担当課	様々な自主事業やサービス向上の取り組みは評価できる。今後、来園者の 増加を図った新たな事業提案に期待したい。		

《評価区分》

①評価基準	A (優 良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良 好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総 括	A (優 良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良 好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優 良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良 好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている